

< 認知症対応型共同生活介護用 >

評価結果報告書

地域密着型サービスの外部評価項目構成

理念に基づく運営	11
1. 理念の共有	2
2. 地域との支えあい	1
3. 理念を実践するための制度の理解と活用	3
4. 理念を実践するための体制	3
5. 人材の育成と支援	2
安心と信頼に向けた関係づくりと支援	2
1. 相談から利用に至るまでの関係づくりとその対応	1
2. 新たな関係づくりとこれまでの関係継続への支援	1
その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント	6
1. 一人ひとりの把握	1
2. 本人がより良く暮らし続けるための介護計画の作成と見直し	2
3. 多機能性を活かした柔軟な支援	1
4. 本人がより良く暮らし続けるための地域資源との協働	2
その人らしい暮らしを続けるための日々の支援	11
1. その人らしい暮らしの支援	9
2. その人らしい暮らしを支える生活環境づくり	2
合計	30

事業所番号	4674000130
法人名	
事業所名	グループホームつる
訪問調査日	平成20年1月19日
評価確定日	平成20年5月19日
評価機関名	特定非営利活動法人NPOさつま

○項目番号について

外部評価は30項目です。

「外部」の列にある項目番号は、外部評価の通し番号です。

「自己」の列にある項目番号は、自己評価に該当する番号です。参考にしてください。
番号に網掛けのある項目は、地域密着型サービスを実施する上で重要と思われる重点項目です。この項目は、概要表の「重点項目の取り組み状況」欄に実施状況を集約して記載します。

○記入方法

[取り組みの事実]

ヒアリングや観察などを通して確認できた事実を客観的に記入します。

[取り組みを期待したい項目]

確認された事実から、今後、さらに工夫や改善に向けた取り組みを期待したい項目に○をつけます。

[取り組みを期待したい内容]

「取り組みを期待したい項目」で○をつけた項目について、具体的な改善課題や取り組みが期待される内容について記入します。

○用語の説明

家族等 = 家族、家族に代わる本人をよく知る人、成年後見人などを含みます。

家族 = 家族に限定しています。

運営者 = 事業所の経営・運営の実際の決定権を持つ、管理者より上位の役職者(経営者と同義)を指します。経営者が管理者をかねる場合は、その人を指します。

職員 = 管理者および常勤職員、非常勤職員、パート等事業所で実務につくすべての人を含みます。

チーム = 管理者・職員はもとより、家族等、かかりつけ医、包括支援センターの職員等、事業所以外のメンバーも含めて利用者を支えている関係者を含みます。

1. 評価結果概要表

作成日 平成20年1月27日

【評価実施概要】

事業所番号	4674000130
法人名	
事業所名	グループホームつる
所在地	〒895-2101 鹿児島県薩摩郡さつま町鶴田2693番地 (電 話) 0996-59-2000

評価機関名	特定非営利活動法人NPOさつま		
所在地	鹿児島市下荒田2丁目48 - 13		
訪問調査日	平成20年1月19日	評価確定日	平成20年5月19日

【情報提供票より】(平成19年12月1日事業所記入)

(1) 組織概要

開設年月日	平成 13 年 3 月 27 日		
ユニット数	1 ユニット	利用定員数計	9 人
職員数	9 人	常勤 6 人, 非常勤 3 人, 常勤換算	7.8 人

(2) 建物概要

建物構造	鉄骨 鉄筋 造り
	2 階建ての 1 階 ~ 階部分

(3) 利用料金等(介護保険自己負担分を除く)

家賃(平均月額)	36,000円		その他の経費(月額)	円	
敷金	無				
保証金の有無 (入居一時金含む)	無		有りの場合 償却の有無	有 / 無	
食材料費	朝食	180円	昼食	300円	
	夕食	300円	おやつ	0円	
	または1日当たり		780円		

(4) 利用者の概要(平成19年12月1日現在)

利用者人数	9 名	男性	1 名	女性	8 名
要介護1	1 名	要介護2	4 名		
要介護3	2 名	要介護4	2 名		
要介護5	0 名	要支援2	0 名		
年齢	平均 85.5 歳	最低	57 歳	最高	96 歳

(5) 協力医療機関

協力医療機関名	鶴田中央病院 たきかわ歯科
---------	---------------

【外部評価で確認されたこの事業所の特徴】

病院の敷地内にあって旧職員寮を増改築してできた当ホームは、ハード的には手狭なスペースであるが、それを逆に生かし安全面等創意工夫が見られる。ソフト面は理念を实践し、管理者・職員が共に努力し、利用者は明るく元気に楽しんで日常を過ごしている。医療法人による設立であり廊下続きの病院からの医療面のバックアップ体制が確立している。利用者の身体機能の維持・向上を図るため、菜園・散歩・体操・リハビリを実施している。地域との交流も活発であり野菜等の差し入れも多く、毎日の献立に生かされている。

【重点項目への取り組み状況】

重点項目	前回評価での主な改善課題とその後の取り組み、改善状況(関連項目:外部4)
	改善課題の一つ、運営理念を重要事項説明書・パンフレットに掲載し、明示の改善ができている。他の改善課題については検討中である。
重点項目	今回の自己評価に対する取り組み状況(関連項目:外部4)
	運営者・管理者・職員全員で自己評価に取り組んでいる。
重点項目	運営推進会議の主な討議内容及びそれを活かした取り組み(関連項目:外部4,5,6)
	2ヶ月に1回実施している。地域代表者を主体としたメンバー構成で防災訓練・市町村との取り組み・行事予定報告・外部評価の報告等討議内容にあげ、徘徊対策など地域における安全対策に効果をあげている。
重点項目	家族の意見、苦情、不安への対応方法・運営への反映(関連項目:外部7,8)
	意見箱を設置したり、面会時に意見・苦情を聞いている。
重点項目	日常生活における地域との連携(関連項目:外部3)
	年間行事計画を掲げ、公民館で行っている「サロンあじさい」への参加、地域の行事、敬老会等に参加している。月2回隣接する高齢者用アパート入居者とのふれあいを実施している。近所の方々がホームを訪れ、野菜等の差し入れや利用者とお茶を飲んだりして楽しんでいる。

2. 評価結果(詳細)

(☐ 部分は重点項目です)

取り組みを期待したい項目

外部	自己	項 目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	(○印)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
1. 理念に基づく運営					
1. 理念と共有					
1	1	○ 地域密着型サービスとしての理念 地域の中でその人らしく暮らし続けることを支えていくサービスとして、事業所独自の理念をつくりあげている	事業所独自の理念を掲げ、家庭的な雰囲気笑顔で絶やさず、明るく楽しくをモットーに取り組んでいる。	○	地域密着サービスを前面に出した事業所としての理念を謳い上げられる事が望まれる。
2	2	○ 理念の共有と日々の取り組み 管理者と職員は、理念を共有し、理念の実践に向けて日々取り組んでいる	日々、理念を実践に活かしている。		
2. 地域との支えあい					
3	5	○ 地域とのつきあい 事業所は孤立することなく地域の一員として、自治会、老人会、行事等、地域活動に参加し、地元の人々と交流することに努めている	年間行事計画を掲げ、地域の一員としてできるだけ参加している。隣接する高齢者用アパート入居者を月2回は訪問し、お茶会を楽しんでいる。		
3. 理念を実践するための制度の理解と活用					
4	7	○ 評価の意義の理解と活用 運営者、管理者、職員は、自己評価及び外部評価を実施する意義を理解し、評価を活かして具体的な改善に取り組んでいる	運営者・管理者・職員全員で自己評価に取り組んでいる。外部評価を活かして改善課題に取り組んでいる。		
5	8	○ 運営推進会議を活かした取り組み 運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている	防災訓練・市町村との取り組み・行事予定報告など議題にとりあげ、会議での意見をサービス向上に活かしている。		

外部	自己	項 目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	(○印)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
6	9	○市町村との連携 事業所は、市町村担当者と運営推進会議以外にも行き来する機会をつくり、市町村とともにサービスの質の向上に取り組んでいる	管理者は市町村キャラバンメイト(認知症理解啓発推進員)に選出され、市町村担当者と連絡を密に取っている。		
4. 理念を実践するための体制					
7	14	○家族等への報告 事業所での利用者の暮らしぶりや健康状態、金銭管理、職員の異動等について、家族等に定期的及び個々にあわせた報告をしている	面会や必要により電話連絡している。グループホーム「つる便り」を作っているが郵送はしていない。面会時、希望者に配布している。	○	2～3ヶ月に1回でも定期的な報告を郵送にて実施される事が望まれる。
8	15	○運営に関する家族等意見の反映 家族等が意見、不満、苦情を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	意見箱を設置している。面会時に意見・苦情等を聴いている。		
9	18	○職員の異動等による影響への配慮 運営者は、利用者が馴染みの管理者や職員による支援を受けられるように、異動や離職を必要最小限に抑える努力をし、代わる場合は、利用者へのダメージを防ぐ配慮をしている	なじみの関係が築けるよう心がけ、利用者についての職員間の情報交換も頻繁に行っている。		
5. 人材の育成と支援					
10	19	○職員を育てる取り組み 運営者は、管理者や職員を段階に応じて育成するための計画をたて、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている	院内研修・外部研修・勉強会に積極的に参加している。全員が平等に参加できるように対応している。事業者側も経費負担など協力的である。		
11	20	○同業者との交流を通じた向上 運営者は、管理者や職員が地域の同業者と交流する機会を持ち、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている	同町内の職員が見学研修にきたり、ケアマネジャー同士の情報交換を行っている。		

外部	自己	項 目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	(○印)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
.安心と信頼に向けた関係づくりと支援					
1. 相談から利用に至るまでの関係づくりとその対応					
12	26	○ 馴染みながらのサービス利用 本人が安心し、納得した上でサービスを利用するために、サービスをいきなり開始するのではなく、職員や他の利用者、場の雰囲気徐々に馴染めるよう家族等と相談しながら工夫している	事前に見学してもらう。家族の希望により即日の入居もあるが、利用者が職員やサービスの場に徐々に馴染めるよう取り組んでいる。		
2. 新たな関係づくりとこれまでの関係継続への支援					
13	27	○ 本人と共に過ごし支えあう関係 職員は、本人を介護される一方の立場におかず、一緒に過ごしなが喜怒哀楽を共にし、本人から学んだり、支えあう関係を築いている	お互いが協働しながら和やかな生活ができるように見守り、声かけを重視したかわりが出来ている。常に利用者を人生の先輩として尊敬し、共に勉強しあう関係も大切にしている。		
.その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント					
1. 一人ひとりの把握					
14	33	○ 思いや意向の把握 一人ひとりの思いや暮らし方の希望、意向の把握に努めている。困難な場合は、本人本位に検討している	アセスメントを行い、利用者の状況を把握している。家族に聞いたり、利用者の状況を観察し、思いや意向の把握に努めている。		
2. 本人がより良く暮らし続けるための介護計画の作成と見直し					
15	36	○ チームでつくる利用者本位の介護計画 本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映した介護計画を作成している	利用者・家族の希望など取り入れ、ケアカンファレンスで必要な関係者と話し合い、意見を反映した介護計画を作成している。	○	介護計画に課題として取り組んでいる「地域の住民と交流を図りながら利用者主体の暮らしを築く」を反映した計画を期待したい。
16	37	○ 現状に即した介護計画の見直し 介護計画の期間に応じて見直しを行うとともに、見直し以前に対応できない変化が生じた場合は、本人、家族、必要な関係者と話し合い、現状に即した新たな計画を作成している	状況変化に応じ、計画作成を検討、見直しができている。家族へ連絡し、計画変更も合わせて説明・報告している。		

外部	自己	項 目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	(○印)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
3. 多機能性を活かした柔軟な支援					
17	39	○事業所の多機能性を活かした支援 本人や家族の状況、その時々要望に応じて、事業所の多機能性を活かした柔軟な支援をしている	状況に応じて通院・送迎など必要な支援は柔軟に対応している。空き部屋があるときはショートステイの受け入れも可能である。		
4. 本人がより良く暮らし続けるための地域資源との協働					
18	43	○かかりつけ医の受診支援 本人及び家族等の希望を大切に、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している	本人・家族の希望するかかりつけ医での定期受診を実施している。必要に応じて適切な医療が受けられるよう、医療機関との連携もできている。		
19	47	○重度化や終末期に向けた方針の共有 重度化した場合や終末期のあり方について、できるだけ早い段階から本人や家族等ならびにかかりつけ医等と繰り返し話し合い、全員で方針を共有している	かかりつけ医・家族と相談した上で重度化した場合や終末期の対応体制の共有ができている。現在は病院への収容希望が多い。		
. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援					
1. その人らしい暮らしの支援					
(1) 一人ひとりの尊重					
20	50	○プライバシーの確保の徹底 一人ひとりの誇りやプライバシーを損ねるような言葉かけや対応、記録等の個人情報の取り扱いをしていない	個人情報の管理に努め、利用者一人ひとりの誇りやプライバシーを損ねないようさりげない声かけや対応に配慮している。		
21	52	○日々のその人らしい暮らし 職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりのペースを大切に、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している	利用者の意思を尊重しながら、時間にとらわれず、その人の状況に合わせた束縛しない支援を実施している。		

外部	自己	項 目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	(○印)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
(2) その人らしい暮らしを続けるための基本的な生活の支援					
22	54	○ 食事を楽しむことのできる支援 食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員と一緒に準備や食事、片付けをしている	利用者は出来る範囲内で食材などの下ごしらえや調理に積極的に関わっている。とりたての新鮮な食材を使って、メニューも嗜好にあったものを選択し、美味しい食事を職員と一緒に語り合い・笑いながら楽しく全量食べている。		
23	57	○ 入浴を楽しむことができる支援 曜日や時間帯を職員の都合で決めてしまわずに、一人ひとりの希望やタイミングに合わせて、入浴を楽しめるように支援している	入浴(温泉)は1日おきに見守りや介助で支援している。希望があれば、臨機応変に対応している。		
(3) その人らしい暮らしを続けるための社会的な生活の支援					
24	59	○ 役割、楽しみごと、気晴らしの支援 張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、楽しみごと、気晴らしの支援をしている	利用者の出来る事、出来ない事を見極め、役割をもって生活している。(おりがみ・掃除・あみもの・菜園等) あおし柿・十五夜・クリスマスの貼り絵など季節感を味わってもらう援助ができています。		
25	61	○ 日常的な外出支援 事業所の中だけで過ごさずに、一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援している	毎朝、散歩を楽しんでいる。昼からは買い物、リハビリ通いが日課となっている。		
(4) 安心と安全を支える支援					
26	66	○ 鍵をかけないケアの実践 運営者及び全ての職員が、居室や日中玄関に鍵をかけることの弊害を理解しており、鍵をかけないケアに取り組んでいる	日中は鍵をかけていない。全職員が動向を把握し、その利用者に合った見守りを重視している。		
27	71	○ 災害対策 火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を身につけ、日ごろより地域の人々の協力を得られるよう働きかけている	災害時の連絡体制があり、公民館長等地域の方々の協力をもらっている。年、2回昼夜の火災訓練を実施している。	○	消防団の方々に施設を見てもらい指導を求める等、地域消防団との関わりの構築が望まれる。

外部	自己	項 目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	(○印)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
(5) その人らしい暮らしを続けるための健康面の支援					
28	77	○栄養摂取や水分確保の支援 食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている	医師・栄養士の指導の下、一人ひとりの状態に合った食事・水分量確保の支援をしている。		
2. その人らしい暮らしを支える生活環境づくり					
(1) 居心地のよい環境づくり					
29	81	○居心地のよい共用空間づくり 共用の空間(玄関、廊下、居間、台所、食堂、浴室、トイレ等)は、利用者にとって不快な音や光がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、居心地よく過ごせるような工夫をしている	共用空間を始め全体的に手狭であるが室温調整・換気に注意し、季節感をとりいれた掲示物など、心地よく過ごせるよう工夫している。	○	浴室の床面の整備(ひび割れ)、また安全対策として手すりの取り付け工事を期待したい。
30	83	○居心地よく過ごせる居室の配慮 居室あるいは泊まりの部屋は、本人や家族と相談しながら、使い慣れたものや好みのものを活かして、本人が居心地よく過ごせるような工夫をしている	普段使い慣れたものを置いて利用者が心地よく過ごせる居室である。寝る時のみの居室で昼間はほとんどリビングで過ごしている。		